

「沢山の人に支えられた3年間」

13組 原田 桜子

高校生活を振り返ると、沢山の人に支えられて過ごしてきた3年間だったと思います。その中でも特に3点が思い出に残っています。

1点目は、英語部です。授業や講習で中々部活動に参加出来ない日々でしたが、出席するといつも先生と部員が温かく迎えてくれ、3年間部活動を続けることが出来ました。英検やTOEICの勉強は、部員と一緒に取り組んだことでモチベーションを高い状態に保てたと思います。また、文化祭では、部員の皆で協力して英語圏の国について調べた内容をまとめ、制作を完成させる事の達成感を得ました。1人では出来なかった事も、部員と共有したことで出来たと思います。

2点目は、修学旅行です。長崎県の自由行動での班長を務めました。班長として班員に行程を伝える事も、班員を先導する事も拙く頼りなかったと思います。しかし、班員の皆が私の説明を一生懸命聞いてくれたり、一緒に地図を確認してくれたりで、充実した時間を過ごす事が出来ました。

3点目は、受験勉強です。受験生の1年間は、1日の計画や模試の結果に一喜一憂してしまい、物事をやり続ける事の難しさを実感しました。何度問題を解いても成績が上がらず辛い日々でしたが、先生方のお陰で最後までやり抜く事が出来ました。先生方に学習の進め方を伺ったり、赤本の記述や論述問題を見ていただいたりしたことで、自分の中で勉強法が確立されていないということに気付き、自分に合った方法を模索する事が出来ました。そして、受験当日に、やってきた事を発揮出来たと感じられた事がとても嬉しかったです。

高校生活の3年間は、楽しい事だけでなく辛いことや大変な事もありました。それでも、沢山の人に支えてもらったお陰で充実した時間を過ごすことができ、様々な思い出が忘れられない宝物になりました。3年間本当にありがとうございました。